

港区子ども・若者・子育て支援に関する実態調査

調査票

(小学生の保護者用)



ID記入欄

※別紙「－回答方法－」に記載されているIDを右の枠内に
ご記入ください。

--	--	--	--

お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地域はどこですか。(あてはまる番号ひとつに○)

- | | | | | |
|--------|-----------|-----------|----------|---------|
| 1. 芝 | 7. 浜松町 | 13. 麻布永坂町 | 19. 麻布十番 | 25. 高輪 |
| 2. 海岸 | 8. 芝大門 | 14. 南麻布 | 20. 東麻布 | 26. 白金 |
| 3. 東新橋 | 9. 芝公園 | 15. 元麻布 | 21. 元赤坂 | 27. 白金台 |
| 4. 新橋 | 10. 虎ノ門 | 16. 西麻布 | 22. 赤坂 | 28. 芝浦 |
| 5. 西新橋 | 11. 愛宕 | 17. 六本木 | 23. 南青山 | 29. 港南 |
| 6. 三田 | 12. 麻布狸穴町 | 18. 麻布台 | 24. 北青山 | 30. 台場 |

問1-1 お住まいの丁目を()内に数字でご記入ください。

()丁目

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの学年を()内に数字でご記入ください。

小学校()年生

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いますか。

宛名のお子さんを含めた人数とそれぞれの生まれた年と月を()内に数字でご記入ください。
記入欄が不足する場合は余白を適宜ご利用ください。

きょうだい数 ()人
きょうだいの生年月 1人目 ()年()月生まれ
2人目 ()年()月生まれ
3人目 ()年()月生まれ
※西暦でお答えください

問4 この調査票に回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号ひとつに○)

1. 父親	2. 母親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 宛名のお子さんご両親の同別居状況についてうかがいます。(それぞれあてはまる番号ひとつに○)

(1) 父親	(2) 母親
1. 一緒に住んでいる	1. 一緒に住んでいる
2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる	2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる
3. 別居している	3. 別居している
4. 死亡、離婚、未婚などでいない	4. 死亡、離婚、未婚などでいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。なお、続柄はすべてお子さんからみた関係です。(あてはまる番号ひとつに○)

1. 父母ともに	3. 主に母親	5. その他 ()
2. 主に父親	4. 主に祖父母	

問7 あなた(宛名のお子さんの保護者)のお住まいをお答えください。(あてはまる番号ひとつに○)

1. 持家(一戸建て)	5. 都営・区営・区立住宅
2. 持家(マンション)	6. UR(旧公団)・公社の賃貸住宅
3. 借家(一戸建て)	7. 社宅・公務員宿舎
4. 民間の賃貸マンション・アパート	8. その他 ()

問8 あなた(宛名のお子さんの保護者)は、港区に住んで何年になりますか。宛名のお子さんの保護者のうち、港区での居住期間が長い方についてお答えください。(あてはまる番号ひとつに○)

1. 1年未満	4. 5～10年未満	7. 生まれてからずっと港区に住んでいる
2. 1～3年未満	5. 10～20年未満	
3. 3～5年未満	6. 20年以上	

問8-1 あなた(宛名のお子さんの保護者)が、港区に住むことになったきっかけは何ですか。
(あてはまる番号ひとつに○)

1. 子どもの出産を機に転入した	➡ 問8-2へ
2. 保育園・幼稚園への入園のために転入した	
3. 小学校への入学のために転入した	
4. インターナショナルスクールに入るために転入した	
5. 子どもの出産前から住んでいる	➡ 問9へ
6. その他 ()	
7. 特に理由はない	

問8-2 問8-1で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

次のうち、あてはまる理由があればお選びください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 出産費用助成があるから
2. 母子保健事業が充実しているから
3. 保育料助成があるから
4. 第2子以降の保育料が無料だから
5. 教育・保育施設に空きがあり、入園させやすいから
6. 入園したい保育園・幼稚園があるから
7. 入学したい小学校があるから
8. 入りたいインターナショナルスクールがあるから
9. 職場が近いから
10. 治安が良く、子どもにとって安全な環境だから
11. 子育てに協力してくれる親族がいるから
12. その他 ()
13. 特に理由はない

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問9 日頃、保護者以外に宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ➡ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる知人・友人がいる | ➡ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる知人・友人がいる | |
| 5. いずれもない | ➡ 問10へ |

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

知人・友人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 知人・友人の身体的負担が大きく、心配である
3. 知人・友人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問10 子育てに関して、日頃、悩んでいることや気になることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 発育・発達、病気、障害に関すること ➡ 問10-1へ
2. 食事や栄養に関すること
3. 子育ての方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいらないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
10. 登校拒否などの問題に関すること
11. 子育てに関して配偶者(パートナー)の協力が少ないこと
12. 子育てに関して配偶者(パートナー)と意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの目が気になること
14. 配偶者(パートナー)以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がよくわからないこと
18. その他 ()
19. 特にな

問10-1 問10で「1. 発育・発達、病気、障害に関すること」に○をつけた方にうかがいます。

あてはまるものをお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

また、「1」～「3」に○をつけた方は、()内に数字でご記入ください。

1. 身体障害者手帳 () 級
2. 愛の手帳 () 度
3. 精神障害者保健福祉手帳 () 級
4. 難病
5. 高次脳機能障害
6. 発達障害
7. 医療的ケア(たん吸引、経管栄養、酸素吸入等)
8. 定期的な服薬や自己注射
9. 未熟児、虚弱児
10. 言語発達に関する不安
11. 運動発達に関する不安
12. 多動や衝動性等行動に関する不安
13. 対人関係等コミュニケーションに関する不安
14. その他 ()

問 11 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人（場所）はいますか（ありますか）。
（あてはまる番号ひとつに○）

1. いる／ある ➡ 問11-1へ

2. いない／ない ➡ 問12へ

問 11-1 問 11 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 配偶者（パートナー）
2. 父母（子どもの祖父母）
3. その他の親族
4. 知人・友人
5. 子育て仲間
6. 塾・習い事の先生
7. かかりつけの医師
8. 民生委員・児童委員
9. 小学校の先生・スクールカウンセラー
10. 子ども家庭支援センター
11. 児童発達支援センター（ばお）
12. 児童館・学童クラブ
13. 保健所
14. 教育センター
15. 民間の相談機関
16. インターネットの子育て関連サイト
17. その他（ ）

問12 日頃、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありますか。(あてはまる番号ひとつに○)

1. ある 3. あまりない
2. ときどきある 4. ない

問 13 子育てについて、地域の人（近所の人、町内会などの知人、習い事での知人など）からのサポートがあればよいと感じたことはありますか。（あてはまる番号ひとつに○）

1. 感じたことがある 2. 感じたことはない 3. わからない

問 14 あなたは、地域の人からのサポートや地域活動について、どのようなものがあればよいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子育て中の親子同士が交流できる地域活動
2. 子育ての悩みを気軽に相談できる地域コミュニティ
3. 同年代の子ども同士が交流できる地域活動
4. 異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる地域活動
5. 子どもに遊び、勉強、スポーツ等を教えてくれる地域活動
6. 買い物の間や不意の外出の時などに子どもを預かってくれる地域活動
7. 交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする地域活動
8. 公園・道路の清掃等の美化活動
9. その他（ ）
10. 特になし

宛名のお子さんの保護者の就労・家計状況についてうかがいます

問 15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。

（１）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】（あてはまる番号ひとつに○）

1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である 3. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、 育児短時間勤務中である 4. パート・アルバイト等（「フルタイム以外」の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 5. パート・アルバイト等（「フルタイム以外」の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	→ 問(1)-1, (1)-2へ
6. 以前は就労していたが、現在は就労していない 7. これまで就労したことがない	→ 問(2)へ

（１）-１ （１）で「１」～「５」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

１週あたりの「就労日数」及びそのうちの「在宅勤務日数」、１日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

１週あたりの就労日数（ ）日 うち在宅勤務日数（ ）日
 １日あたりの就労時間（ ）時間

（１）-２ （１）で「１」～「５」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

自営業や在宅勤務の場合は、仕事を開始する時間と終了する時間についてお答えください。

家を出る時間 ：（ ）時（ ）分
 帰宅時間 ：（ ）時（ ）分 ※24 時間制でお答えください

(2)母親【父子家庭の場合は記入は不要です】（あてはまる番号ひとつに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である 3. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育児短時間勤務中である 4. パート・アルバイト等（「フルタイム以外」の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない 5. パート・アルバイト等（「フルタイム以外」の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	→ 問(2)-1, (2)-2へ
6. 以前は就労していたが、現在は就労していない 7. これまで就労したことがない	→ 問16へ

(2) - 1 (2)で「1」～「5」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」及びそのうちの「在宅勤務日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたりの就労日数（ ）日 うち在宅勤務日数（ ）日
1日あたりの就労時間（ ）時間

(2) - 2 (2)で「1」～「5」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

自営業や在宅勤務の場合は、仕事を開始する時間と終了する時間についてお答えください。

家を出る時間 ：（ ）時（ ）分
帰宅時間 ：（ ）時（ ）分 ※24時間制でお答えください

問 16 問 15 の (1) または (2) で、「4」または「5」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 17 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれあてはまる番号ひとつに○)

(1)父親	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい
(2)母親	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい

問 17 問 15 の (1) または (2) で、「6. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「7. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 18 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。(それぞれあてはまる番号ひとつに○)

また、「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方は、希望する就労形態(それぞれの欄に○はひとつだけ)と1週あたり日数、1日あたりの時間数をご記入ください。

(1)父親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パート・アルバイト等(「ア.フルタイム」以外) →1週あたり()日 1日あたり()時間
(2)母親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パート・アルバイト等(「ア.フルタイム」以外) →1週あたり()日 1日あたり()時間

【すべての方にうかがいます】

問 18 宛名のお子さんの世帯全体の年収(税込)は、おおよそどれくらいですか。仕事による収入と仕事外の収入を合わせてお答えください。(あてはまる番号ひとつに○)

1. 200万円未満	6. 700～1,000万円未満	11. 5,000～1億円未満
2. 200～300万円未満	7. 1,000～1,500万円未満	12. 1億円以上
3. 300～400万円未満	8. 1,500～2,000万円未満	13. わからない
4. 400～500万円未満	9. 2,000～3,000万円未満	
5. 500～700万円未満	10. 3,000～5,000万円未満	

問 19 現在の家計について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号ひとつに○)

1. 黒字であり、毎月貯蓄をしている	5. 赤字であり、借金をして生活している
2. 黒字であるが、貯蓄はしていない	6. その他()
3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	7. わからない
4. 赤字であり、貯蓄を取り崩している	

問 20 現在の家計について、新型コロナウイルス感染拡大前の2020年1月頃と比べて、どう感じていますか。(あてはまる番号ひとつに○)

1. 今の方が大変ゆとりがある	4. 今の方がやや苦しい
2. 今の方がややゆとりがある	5. 今の方が大変苦しい
3. 変わらない	6. わからない

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

※お子さんの病気の際に利用できる事業の内容は、同封の「回答のための参考資料」の1頁を参考にしてください。

問 21 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。（あてはまる番号ひとつに○）

1. あった ➡ 問21-1へ

2. なかった ➡ 問22へ

問 21-1 この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）

1年間の対処方法	日数	
1. 父親が仕事を休んだ	() 日	➡ 問21-2へ
2. 母親が仕事を休んだ	() 日	
3. 祖父母等の親族・知人に子どもをみてもらった	() 日	➡ 問21-5へ
4. 父親または母親のうち就労していない方が、子どもをみた	() 日	
5. 派遣型一時保育（子育て支援員が子どもの家庭で保育をする事業）を利用した	() 日	
6. ファミリー・サポート・センター（育児サポート子むすびなど地域住民による子どもの預かりサービス）を利用した	() 日	
7. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	() 日	
8. その他（ ）	() 日	

問 21-2 問 21-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号ひとつに○をつけ、利用したい場合は日数について（ ）内に数字でご記入ください。

※病児・病後児保育施設の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要です。

1. 病児・病後児保育施設等を利用したい ➡ () 日 ➡ 問21-3へ
2. 利用したいとは思わない ➡ 問21-4へ

問 21-3 問 21-2で「1. 病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

（あてはまる番号すべてに○）

1. 他の施設（例：幼稚園、保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：派遣型の一時保育等）
4. その他（ ）

問 21-4 問 21-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 立地や利用可能時間などが利用しにくい
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 保護者が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

問 21-5 問 21-1 で「3」～「8」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。
あてはまる番号ひとつに○をつけ、仕事を休んで子どもをみたかった日数について（ ）
内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい ➡ （ ） 日 ➡ 問22へ
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい ➡ 問21-6へ

問 21-6 問 21-5 で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（ ）

宛名のお子さんが不定期に、または宿泊を伴って利用する事業についてうかがいます

※お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等に関する事業内容は、同封の「回答のための参考資料」の1頁を参考にしてください。

問 22 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を（ ）
内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり（あい・ぽーと） （理由を問わずに一時的に子どもを保育する事業）	（ ） 日
2. 派遣型一時保育 （子育て支援員が子どもの家庭で保育をする事業）	（ ） 日
3. ファミリー・サポート・センター （育児サポート子むすび等の地域住民による子どもの預かりサービス）	（ ） 日 ➡ 問23へ
4. トワイライトステイ （Pokkeにおける夜間の一時預かり）	（ ） 日
5. 短期入所（障害保健福祉センター等）	（ ） 日
6. その他（ ）	（ ） 日
7. 利用していない	

➡ 問 22-1 問 22 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 利用したい事業が近くにない | 7. 自分が事業の対象者になるのかどうか、わからない |
| 2. 事業の質に不安がある | 8. 事業の内容を知らなかった |
| 3. 立地や利用可能時間が利用しにくい | 9. 日常接していない人に預けるのが不安 |
| 4. 事業の利用方法（手続き等）がわからない | 10. その他（ ） |
| 5. 利用料がかかる、高い | 11. 利用する必要がない |
| 6. 利用料がわからない | |

問 23 宛名のお子さんに関して、私用（買物、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、事業を利用したいですか。（あてはまる番号ひとつに○）また利用したい場合は、あてはまる記号すべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内に数字でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用者負担がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日
ア.私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	年間（ ）日
イ.冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	年間（ ）日
ウ.不定期の就労	年間（ ）日
エ.その他（ ）	年間（ ）日
2. 利用したいとは思わない	

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことはありましたか。（預け先がみつからなかった場合を含みます。）（あてはまる番号ひとつに○）

あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1. あった	
1年間の対処方法	日数
ア.祖父母等の親族・知人にみてもらった	（ ）泊
イ.ショートステイ（Pokke）を利用した	（ ）泊
ウ.短期入所（障害保健福祉センター等）を利用した	（ ）泊
エ.やむを得ず子どもを同行させた	（ ）泊
オ.やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
カ.その他（ ）	（ ）泊
2. なかった	

問24-1 へ

問 24-1 問 24 で「1. あった ア. 祖父母等の親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族・知人にお願いすることは、どのくらいの困難度でしたか。

（あてはまる番号ひとつに○）

1. 非常に困難	2. どちらかといえば困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

宛名お子さんの小学校での放課後の過ごし方についてうかがいます

※放課後の過ごし方を支援する事業内容は、同封の「回答のための参考資料」の2頁を参考にしてください。

問 25 宛名のお子さんが通学している小学校はどれですか。（あてはまる番号ひとつに○）
また、学校名を（ ）内にご記入ください。

通学先	学校名
1. 港区立小学校（4を除く）	（ ）
2. 国立、私立の小学校	（ ）
3. 特別支援学校	（ ）
4. 港区立小学校の特別支援学級	（ ）
5. その他（港区以外の区立小学校等、インターナショナルスクールなど）	（ ）

問 26 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、「4」～「7」に○をつけた方は、施設名を（ ）内にご記入ください。また、○をつけたものについて、週あたりの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

場所	過ごしている日数
1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母や知人・友人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・子ども中高生プラザ （学童クラブ以外の一般利用） ➡ 施設名（ ）	週（ ）日くらい
5. 放課GO→・放課GO→クラブ （学童クラブを除く。月～金 17時まで） ➡ 施設名（ ）	週（ ）日くらい
6. 区立の学童クラブ （区立小学校内に併設のものを含む） ➡ 施設名（ ）	週（ ）日くらい ➡下校から（ ）時まで
7. 私立（民設民営）の学童クラブ ➡ 施設名（ ）	週（ ）日くらい ➡下校から（ ）時まで
8. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
9. その他（公園など）	週（ ）日くらい

【宛名のお子さんが小学校低学年（１～３年生）の方にうかがいます。】

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）のとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、「４」～「７」に○をつけた方は、施設名を（ ）内にご記入ください。

場所	過ごさせたい日数
１．自宅	週（ ）日くらい
２．祖父母や知人・友人宅	週（ ）日くらい
３．習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
４．児童館・子ども中高生プラザ （学童クラブ以外の一般利用） ➡ 施設名（ ）	週（ ）日くらい
５．放課ＧＯ→・放課ＧＯ→クラブ （学童クラブを除く。月～金 17時まで） ➡ 施設名（ ）	週（ ）日くらい
６．区立の学童クラブ （区立小学校内に併設のものを含む） ➡ 施設名（ ）	週（ ）日くらい ➡下校から（ ）時まで
７．私立（民設民営）の学童クラブ ➡ 施設名（ ）	週（ ）日くらい ➡下校から（ ）時まで
８．放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
９．その他（公園など）	週（ ）日くらい
１０．未定	

問 28 問 26、問 27 で、「**６．区立の学童クラブ（区立小学校内に併設のものを含む）**」「**７．私立（民設民営）の学童クラブ**」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜、日曜・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。

（１）（２）それぞれについて、あてはまる番号ひとつに○をつけ、利用したい場合は、利用したい日数と時間帯を（ ）内に数字でご記入ください。

（時間は 24 時間制でお答えください）

※事業の利用には、一定の利用者負担がかかります。

（１）土曜	☐ １．低学年（１～３年生）の間は利用したい ☐ ２．高学年（４～６年生）まで利用したい ☐ ３．利用する必要はない 利用したい日数 月（ ）日程度 利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
（２）日曜・祝日	☐ １．低学年（１～３年生）の間は利用したい ☐ ２．高学年（４～６年生）まで利用したい ☐ ３．利用する必要はない 利用したい日数 月（ ）日程度 利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで

問 29 問 26、問 27 で、「6. 区立の学童クラブ（区立小学校内に併設のものを含む）」「7. 私立（民設
民営）の学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の学童クラブの
利用希望はありますか。あてはまる番号ひとつに○をつけ、利用したい場合は、利用したい日
数と時間帯を（ ）内に数字でご記入ください。

（時間は 24 時間制でお答えください）

1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい
2. 高学年（4～6 年生）まで利用したい
3. 利用する必要はない

利用したい日数 週（ ）日

利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問 30 子育てと仕事の両立のために、職場にどのようなことを望みますか。（あてはまる番号3 つまで○）

1. 妊娠中や育児期間中の勤務軽減（フレックスタイム制度や短時間勤務制度など）
2. 産前産後の休暇が十分に取れる制度
3. 育児休業期間にある程度の給与保護がされる制度
4. 育児休業期間が 1 年を超えて取れる制度
5. 子どもが病気やけがの時などに安心して看護のための休暇が取れる制度
6. 男性も育児休業制度が利用できるなど、子育てに男性も参加できる環境づくり
7. 女性の再雇用制度
8. テレワークなどの在宅勤務制度
9. その他（ ）



子育ての環境や支援全般についてうかがいます

問 31 あなた（宛名のお子さんの保護者）にとって、理想的な子どもの数を（ ）内に数字でご記入ください。

（ ）人

問 31-1 現在いらっしゃるお子さんを含んだ、実際に持つつもりの子どもの数を（ ）内に数字でご記入ください。

（ ）人

問 31-2 問 31-1 の実際に持つつもりの子どもの数が、問 31 の理想的な子どもの数より少ない方にうかがいます。

実際に持つつもりの子どもの数が、理想的な子どもの数より少ないのはどうしてですか。
（あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最も重要な理由に◎）

あてはまる番号すべてに○をつけ、最も重要な理由には◎をつける	少ない理由
	1. 出産・子育て費用が足りないから、収入が不安定だから
	2. 将来的に子育てや教育にお金がかかるから
	3. 家が狭いから
	4. 幼稚園・保育園などの子どもの預け先がないから
	5. 自分や配偶者（パートナー）の仕事に支障が出るから
	6. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
	7. 家庭内の人間関係が良好ではないから
	8. 配偶者（パートナー）の家事・育児への協力が得られないから
	9. 育児の心理的、肉体的負担が発生・増加することに耐えられないから
	10. 将来的に家族の介護の負担が発生・増加する見込みがあるから
	11. 妊娠することや子育てをすることに漠然とした不安があるから
	12. 健康上の理由から
	13. ほしいけれどもできないから
	14. 高齢で産むのはいやだから
	15. 配偶者（パートナー）が望まないから
	16. その他（ ）

問 32 港区の子育て環境への満足度についてお答えください。（あてはまる番号ひとつに○）

1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満

問 33 これからも港区に住み続けたいと思いますか。（あてはまる番号ひとつに○）

1. 子どもの小学校卒業まで住み続けたい
2. 子どもの中学校卒業まで住み続けたい
3. 子どもの高等学校卒業まで住み続けたい
4. 子どもの大学卒業まで住み続けたい
5. ずっと住み続けたい
6. その他（ ）

保護者ご自身の状況についてうかがいます

【問 34 から問 40 は、あなた（宛名のお子さんの保護者）自身のことについてお答えください】

問 34 あなたの年齢を（ ）内に数字でご記入ください。（令和 5 年 4 月 1 日現在）

（ ） 歳

問 35 あなたが普段自宅にいるときによくしていることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|----------------|---|
| 1. テレビを見る | 8. 家事をする |
| 2. 本・雑誌・マンガを読む | 9. 育児をする |
| 3. 新聞を読む | 10. ウェブサイト（電子掲示板、ブログ含む）を見る・書き込みをする |
| 4. 音楽を聴く | 11. YouTube などの動画サイトを見る |
| 5. ゲームをする | 12. LINE やメールをする |
| 6. 勉強をする | 13. X（旧 Twitter）や Instagram などの SNS を見る・書き込みをする |
| 7. 仕事をする | 14. その他（ ） |

問 36 あなたが、普段の生活で居心地がよいと感じる場所はどこですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 自分の部屋
2. 自宅のリビング、居間など
3. 友人の家
4. 公園
5. ファーストフード店、ファミレス、コンビニ、カフェ
6. ゲームセンター、カラオケボックス、ネットカフェ、マンガ喫茶
7. 本屋、CD・DVD ショップ
8. ショッピングモール
9. 地域のスポーツクラブや民間のスポーツジム
10. 区立図書館
11. 港区スポーツセンター
12. その他区立の公共施設（ ）
13. インターネット上のオンライン空間（SNS やオンラインゲームなど）
14. オンラインコミュニティ（オンラインサロンなど）
15. その他（ ）
16. 居心地がよいと感じる場所はない

問 37 次の項目について、あなたはどのように感じますか。（それぞれあてはまる番号ひとつに○）

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
(1) 今の自分が好きだ	1	2	3	4
(2) 今、自分は幸せだ	1	2	3	4
(3) 今の自分に満足している	1	2	3	4
(4) 自分は役に立たないと感じる	1	2	3	4
(5) 自分は孤立していると感じる	1	2	3	4

問 40 区役所や公共施設に相談するとしたら、どのようなことを望みますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 親身に聞いてくれる
2. 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる
3. 医学的な助言をもらえる
4. 精神科医・心理学の専門家がいる
5. 同じ悩みを持つ人と出会える
6. 匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる
7. 無料で相談できる
8. 自宅から近い
9. 夜間も相談できる
10. 電話で相談できる
11. スマートフォンやパソコン等のメールで相談できる
12. LINE や X (旧 Twitter) などの SNS で相談できる
13. その他 ()

問 41 最後に、港区の教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援、子ども・若者の施策に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上となります。ご協力ありがとうございました。

調査票を同封の返信用封筒に入れて、**11月9日（木）まで**に郵送（投函）してください（切手は不要です）。

また、個人情報保護の観点から、調査票の封筒に、お名前やご住所等をお書きにならないでください。

－悩みや不安を抱えている方へ－

各種相談窓口については、右の二次元コード（QRコード）からご覧いただけます。
相談機関一覧（港区ホームページ）

